

レサシアンシミュレータ PLUS

クイックセットアップガイド



www.laerdal.com/jp/



Laerdal
helping save lives

本クイックセットアップガイドでは、レサシアンシミュレータ PLUS の組み立て方法とセットアップ方法を解説しています。レサシアンシミュレータ PLUS の使用方法については、SimPadPLUS や LLEAP のヘルプファイル、レサシアンシミュレータ PLUS の取扱説明書もご参照ください。

最新の取扱説明書およびソフトウェアは、www.laerdal.com/downloads よりダウンロードいただけます。

目次

セットアップ.....	3
空気ポンプの接続手順.....	4
電源を入れる.....	5
SimPadPLUS の使い方：マニュアルモード	6
バイタルサインの変更.....	7
CPR の評価.....	8
CPR の評価 --- 続き	9
患者モニタ（オプション）の操作	10
シミュレータで声を出す	10
テーマの終了、次の準備.....	10
トラブルシューティング	11
参考情報：テーマの作成	12
新しい患者状態の作成 ①	13
新しい患者状態の作成 ②	14
新しい患者状態の作成 ③	15
シャットダウンの手順.....	15

セットアップ

1. 電源の接続

SimPadPLUS 本体とシミュレータに AC アダプタをつなぎます。

※注意：シミュレータ内蔵バッテリーの残量がほぼ 0 の場合は、内蔵バッテリーに直接 AC アダプタを繋ぐ必要があります。詳しくはトラブルシューティング (P.11) をご覧ください。



2. その他の接続

次の機材は使用する場合にのみセットアップしてください。



空気ポンプ (自発呼吸用)

胴体の右側から出ている注入バルブに空気ポンプのホースを取り付け、空気を入れます。



血圧計カフ(測定トレーニング用)

血圧計のカフをアームに装着します。
カフの透明チューブをマネキン側から出ている血圧コネクタに接続します。
コネクタを挿したらカチッと音がするまでひねります。

空気ポンプの接続手順



1. 空気のポンプのレバーが倒れているか確認します。



2. シミュレータの胴体の右側から出ている注入バルブに空気ポンプのホースを取り付けます。



3. レバーを立てるとロックされ、空気の注入が可能になります。

※注意※

注入バルブは空気ポンプのホースには完全に入りきりません。その為、中途半端に装着した状態でレバーを立ててしまうと空気が入らない場合がありますのでご注意ください。

電源を入れる

1. ルーター



電源スイッチはない為、AC アダプタを接続すれば電源が入る。POWER ランプが紫に点滅し、緑色になったら起動完了。

2. シミュレータ本体



0.5 秒長押しで電源が入ります。しばらく待った後、シミュレータが「咳」をしたら OK です。



シミュレータと SimPadPLUS は起動後に自動的にリンクします。SimPadPLUS の画面右上のアイコンをご確認ください。

3. SimPadPLUS



0.5 秒長押しで電源が入ります。



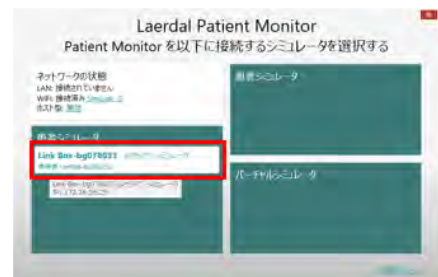
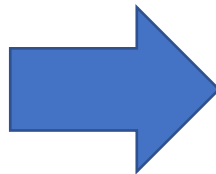
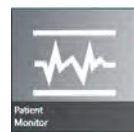
初期画面が表示されたら「マニュアルモード」をタップします。

4. 患者モニタ (オプション)

PCを立ち上げると自動的に前回接続したシミュレータに接続します。自動的に接続しない場合は、「Patient Monitor」のアイコンまたは「Laerdal Simulation Home」から立ち上げ、表示された画面で使用するシミュレータをクリックして選択します。



または



SimPadPLUS の使い方：マニュアルモード

1. テーマの準備と開始



画面に表示される情報



バイタルサインの変更

方法①患者状態を変える

任意の患者状態をタップ

「実行」をタップ

バイタルの設定

移行時間(何秒かけてバイタルが変わるか)

現在実行中の患者状態

変化中のバイタルは点滅表示されます(バーが進行を示します)

バイタルが変化します。移行時間が設定されている場合は徐々に変化します

方法②個別にパラメータを変える

数値

(指を横にずらすと微調整できます)

変えたい値をタップ

スライダーバーで調整

「実行」

心電図

心電図アイコンをタップ

最初の画面では主な心電図だけが表示されています。他にも表示したい場合は「全ての調律を表示」をタップ

更に「+」をタップすると全種類表示されます

期外収縮/アーティファクトの有無を選び、「実行」

方法③除細動で自動変更させる



除細動後に表示させたい患者状態を開く



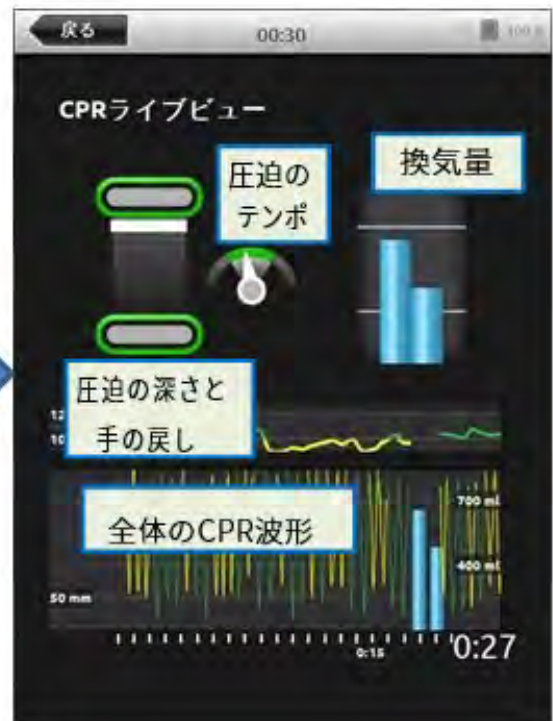
「除細動有効」に設定し、開いたままにしておく



ショックを実施すると自動的に患者状態が変わります



CPRの評価

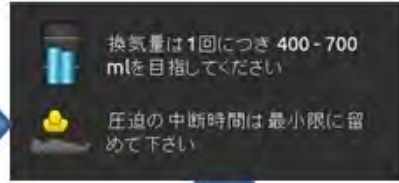
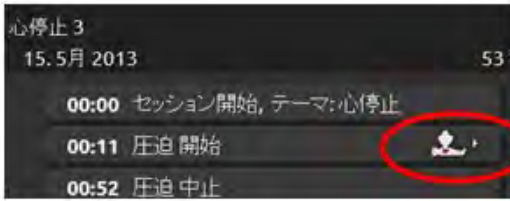


CPRの評価 --- 続き

評価結果の確認

セッションの終了後、ログは自動的に保存されます。

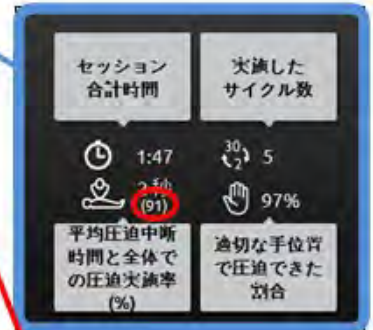
CPRアイコンをタップすると、まず全体評価が表示されます。「詳細表示へ」をタップすると、評価の詳細を確認できます。



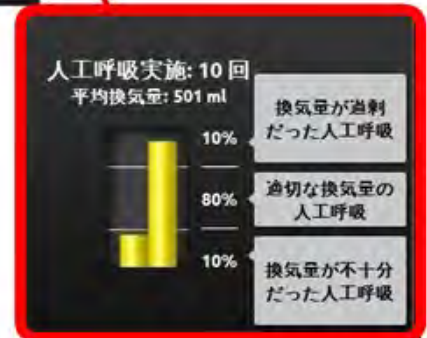
圧迫の深さ/解除、テンポ



CCFと手の位置



人工呼吸



全体のトレンド (波形スケールが切替可能)



患者モニタ（オプション）の操作

モニタをつける



血圧はタップすると
スタンバイになります

血圧を測る



「開始/中止」をタップ



その後表示されます
(表示までの時間は変更可能)

アラームを消す



アラームは
自動復帰しないので都度消し
てください

シミュレータで声を出す

マイクを使う

まず SimPadPLUS にヘッドセットを接続します。SimPadPLUS の横にある補助機能ボタン（青いボタン）を長押しすると、押し続けている間マイクが ON になります。

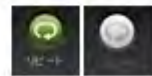


プリセット音声を使う

シナリオによっては SimPadPLUS のボタン操作で声を出せます。



リピート機能



ON OFF

テーマの終了、次の準備



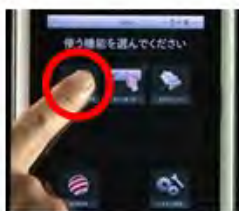
「終了」をタップ



「新規セッションを
開始する」をタップ



次に使うテーマを選びます


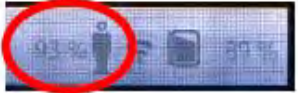


※注意

ここで「終了」をタップするとホーム画面に戻ってしまいます。

ホーム画面に戻ってしまった場合は、再び「マニュアルモード」をタップして起動していただきます。

トラブルシューティング

現象	考えられる原因	対策
シミュレータが充電できない（バッテリー駆動できない）	バッテリーの残量がほぼ0になっている	<p>この場合、バッテリーに直接ACアダプタを差し頂く必要があります。シミュレータの胸部スキンをめくって内部にあるバッテリーに直接ACアダプタを差し込み、充電を行ってください。</p>  <p>シミュレータのバッテリー残量はSimPadPLUSで確認できます。</p> 
SimPadPLUSの画面が暗くなる、またしばらく経つと電源が切れてしまう	正常な動作です	<p>省電力の設定は変更が可能です。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ホーム画面から、「システム設定」「画面と省電力の設定」を順にタップします。 ② 「推奨設定を使用する」をオフにするとそれぞれ設定できるようになります。 ③ 設定後は「戻る」でホーム画面まで戻ってください。
モニタの波形が正しく出ない (矩形波、又はフラット)	一時的な通信不良	しばらく待つと自動復帰しますが、改善されない場合はモニタソフトウェアを再起動してください。

参考情報：テーマの作成

マニュアルモードで使用するテーマは、次ページで説明している「新しい患者状態の作成」の状態を保存するか「テーマエディタ」で自由に行うことができます。

テーマエディタ (Theme Editor)

<https://laerdal.com/jp/doc/3339/SimPad-PLUS#/Downloads>

上記リンクのレールダルのホームページのダウンロードタブをクリックして、SimPad Theme Editor を無料でダウンロードいただけます（現状英語版となります）。



Laerdal helping save lives

ログイン | お買い物かご | お問い合わせ先 | Japan

サイト検索

学習と習得 | サービス | サポート | 弊社について | **プロダクト**

ホーム > プロダクト > 医療教育 > 患者シミュレータ > SimPad PLUS

SimPad PLUS

SimPad PLUSはレールダルマネキンやシミュレータの制御用デバイスで、タスクトレーナーおよび模擬患者でも使用することができます。それにより、インストラクターの経験の度合いに関わらず、シミュレーションをベースにした非常に効果的なトレーニングを提供することができます。

その他の製品情報 >

- 主要製品 >
- アクセサリ >
- パーツ製品 >
- ライセンス >
- ソフトウェア >
- コース >
- ダウンロード**

 **SimPad Theme Editor 1.3.1**

3.8 MB - 英語
10/11/2021

SimPad Theme Editor is a PC software tool for creating Themes for the SimPad system when operated using the Manual Mode. The program allows you to easily make new Themes with States and Interventions. The new version is no longer an online tool. Please download and install SimPad Theme Editor locally on your computer.

- Dependency on Microsoft Silverlight removed, so that Theme Editor can be used without Silverlight installed.
- Minor changes to user interface.

テーマエディタの編集画面



SimPad Theme Editor

New theme | Open theme | Save theme | Airtime

STATES

- 経度の喘息
- 重症の喘息
- 悪化
- 薬剤: アルブテロール
- Healthy
- Click to add state

Vital signs

Sinus: 80 | SpO2: 98

RR: 12 | etCO2: 120/80 (9.9) | BP: 37.2 °C (Auto)

Shock activation | Transition time

All normal ON

Heart | Lungs | Misc

EVENTS

Standards of care | Vital signs | Breathing | Physician

Standards of care

- 手を洗う
- 患者を確認する
- 自己紹介をする
- 患者を落ち着かせる
- Click to add event

Communication

- 効果的なコミュニケーション
- 患者を落ち着かせる
- 家族を落ち着かせる
- 医師とのコミュニケーション
- Click to add favorite

SOUND

Click to add sound

新しい患者状態の作成 ①



新しい患者状態の作成 ②



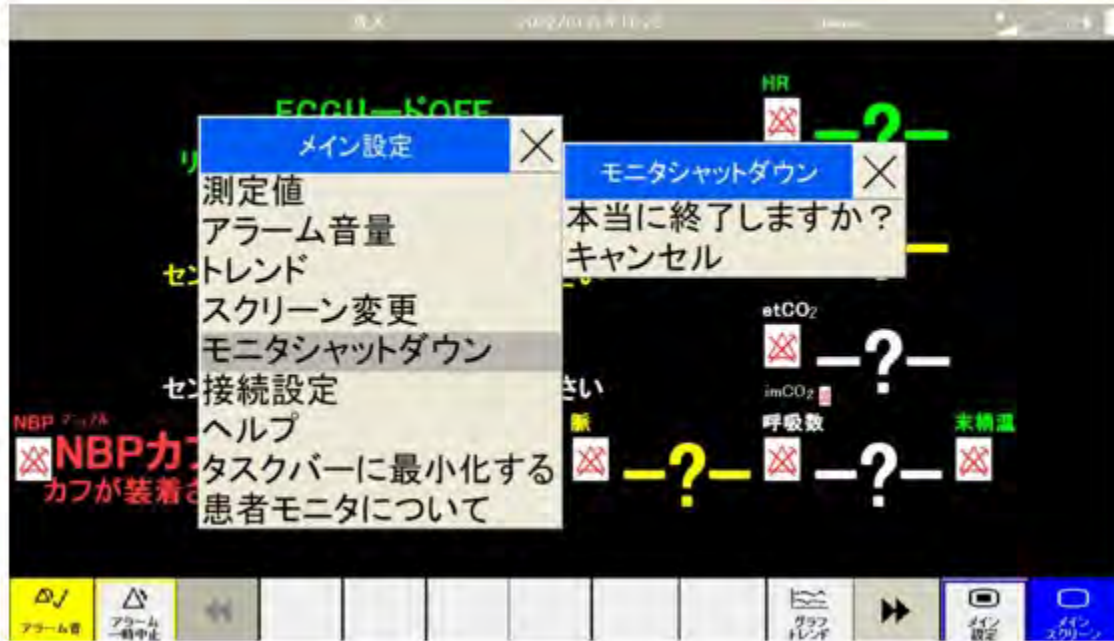
新しい患者状態の作成 ③



※次回以降もこの状態を使用したい場合は、新しい患者状態の作成後に「テーマを別名で保存」をタップして保存してください。
マニュアルモードの開始時のテーマ選択画面で選択できるようになります。



シャットダウンの手順



患者モニタ PC の「メイン設定」→「モニタシャットダウン」
→本当に終了しますか?を選択します。



次に患者モニタ PC 本体をシャットダウンして下さい。



SimPadPLUS の電源を長押し→
「SimPad&シミュレータ」を選択すると、同時に電源が OFF になります。